

事前評価個表

整理番号	20
------	----

地域(地区)名	ふくおか 福岡	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	福岡県	対象市町村	ふくおかし 福岡市ほか 16 市町
事業実施期間	R7 年度～R11 年度(5 年間)	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、福岡県の北西部に位置し、北部は玄海灘に面し、南西部は佐賀東部森林計画区、 南部は筑後・矢部川森林計画区、東部は遠賀川森林計画区に接しており、大島や能古島等の離島が点在している。</p> <p>本地区の森林面積は 51 千 ha (森林率 44%)、対象民有林面積は 40 千 ha、うち人工林面積は 25 千 ha (人工林率 64%) となっている。木材として利用可能な 9 齢級以上の人工林面積の割合は県平均の 82% を上回る 91% となっており、人工林資源は利用期を迎えており。</p> <p>本地区は、公共建築物等の木造化や内装の木質化の取組が積極的に行われており、取組が行われた施設には地域材が多く使用され、木材消費地である福岡都市圏の有利性を生かした木材利用の普及啓発に大きな効果を上げている。また一方で、人工が集中している地区でもあることから、木材等生産機能のほかに水源涵養機能や災害防備、生活環境の保全、保健休養など森林の有する公益的機能の一層の発揮が求められている。</p> <p>このため、森林経営計画等に基づいた主伐を推進して施業の集約化や生産コストの縮減を進め、森林資源の循環利用や森林の持つ公益的機能の発揮を図るため、本事業により、再造林、下刈り、間伐等の森林整備を実施するものである。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備 : 1,755ha 人工造林、下刈り、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>総事業費 : 1,822,040 千円 (税抜き 1,656,400 千円)</p>
費用便益分析結果	<p>B/C = 4.65 (総便益 (B) = 11,543,417 千円、総費用 (C) = 2,481,074 千円)</p>
評価結果	<p>必要性 : 本地区は、利用期を迎えた森林の割合が 91% と高く、森林の有する公益的機能の維持増進を図るために、主伐後の更新やその後の適正な保育、間伐が求められる地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性 : 費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な森林整備により、施業の集約化や生産コストの縮減が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性 : 本事業を活用した主伐後の更新や適正な保育・間伐等の森林整備を実施することで、森林資源の循環利用や森林の有する公益的機能の維持増進が図られることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：福岡県

地域(地区)名：福岡

(単位：千円)

大区分	中区分	評価額	備考
水源涵養便益	洪水防止便益	3,707,499	
	流域貯水便益	620,359	
	水質浄化便益	2,683,467	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,727,656	
環境保全便益	炭素固定便益	732,548	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	1,071,888	
総便益 (B)		11,543,417	
総費用 (C)		2,481,074	
費用便益比	B ÷ C =	$\frac{11,543,417}{2,481,074} = 4.65$	

参考

費用便益比 (i=0.02)	B ÷ C =	$\frac{18,674,911}{3,205,987} = 5.83$
費用便益比 (i=0.01)	B ÷ C =	$\frac{24,805,928}{3,778,943} = 6.56$

福岡県

森林環境保全整備事業 福岡地域 概要図

